

# 令和4年度 埼玉県中学校体育連盟体育大会バドミントン競技会実施要項

埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部

大会名		埼玉県学校総合体育大会<中学校の部>		埼玉県中学校新人体育大会 兼第35回県総合バドミントン大会<中学校の部>												
1	主催	埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会	埼玉県中学校体育連盟	埼玉県、埼玉県教育委員会、公益財団法人埼玉県スポーツ協会	さいたま市教育委員会、埼玉県中学校体育連盟、埼玉県バドミントン協会											
2	後援	埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会	埼玉県中学校体育連盟	能合市教育委員会	埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部											
3	主管	公益財団法人埼玉県スポーツ協会、能合市教育委員会、連田市教育委員会	埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部	能合市教育委員会	埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部											
4	種目	男女各中学校対抗団体戦及び個人戦(ダブルス、シングル)														
5	競技規則	(1) 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程に準じる。 (2) 使用器具は、(公財)日本バドミントン協会指定・審査合格規格器具とする。														
6	競技方法	全で一セット方式により優勝を決定する(3位決定戦を行う)。団体戦 2種1単(単種兼ねられたり) D1・S・D2の順 2点先取。														
出場定数		(1) 団体戦	各地区定数合計	大会	出場定数											
		(2) 個人戦	各地区定数合計	新人・県総大会	出場定数											
		(3) 個人シングルス	各地区定数合計	新人・県総大会	出場定数											
種目		ダブルス	朝霞	上尾	北足立	大里	比企	秩父	北埼玉	越谷	蕨北	蕨南	定数	シード	合計	
男子		総数	8	2	2	2	2	1	1	1	1	1	4	4	3	35
女子		総数	8	2	2	2	2	1	1	1	1	1	4	4	4	35
団体		総数	8	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
ダブルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングル		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
シングルス		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41
個人		総数	13	5	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	41

### 日程・会場

大会名	会場	日程	内容
大会各 代表者会	7/5(火) 13:15	開始	<まがやと〜> <男子団体戦> <女子団体戦>
組み合わせ	7/14(水)	大会運営員受付 7:45~8:20 参加校受付、ウオーミングアップ可 8:25 整列 8:40 会場準備 9:10 練習 9:50 競技開始 終了後 表彰	<まがやと〜> <男子団体戦> <女子団体戦>
11	7/15(金)	大会運営員受付 7:45~8:20 参加校受付、ウオーミングアップ可 8:25 整列 8:40 会場準備 9:10 練習 9:50 競技開始 終了後 表彰	<まがやと〜> <男子団体戦> <女子団体戦>
12	7/23(土)	大会運営員受付 7:40 7:45~8:20 参加者受付、ウオーミングアップ可 8:25 整列 8:40 会場準備 9:10 練習 9:40 競技開始 終了後 表彰	<まがやと〜> <男女個人戦> <男子団体戦> <女子団体戦>
13	7/24(日)	大会運営員受付 7:40 7:45~8:20 参加者受付、ウオーミングアップ可 8:25 整列 8:40 会場準備 9:10 練習 9:40 競技開始 終了後 表彰	<まがやと〜> <男女個人戦> <男子団体戦> <女子団体戦>
14	7/26(火)	大会運営員受付 7:40 7:45~8:05 参加校受付、ウオーミングアップ可 8:05 会場準備校入場 8:15 整列 8:45 説明 9:05 練習 9:40 競技開始 終了後 表彰	<まがやと〜> <男女個人戦> <男子団体戦> <女子団体戦>
15	7/27(水)	大会運営員受付 7:40 7:45~8:05 参加校受付、ウオーミングアップ可 8:05 会場準備校入場 8:15 整列 8:45 説明 9:05 練習 9:40 競技開始 終了後 表彰	<まがやと〜> <男女個人戦> <男子団体戦> <女子団体戦>

指定シャトルの飛距離番号(2)	指定シャトルの飛距離番号(3)
(1) 本部からの支給個数 ①団体戦2個 ②個人戦2個	(1) 本部からの支給個数 ①団体戦2個 ②個人戦2個 ③団体戦では準決勝以上、個人戦では準々決勝以上はすべて、本部から出された指定シャトルを使用しては、交互に持ち替った指定シャトルを出す。 指定シャトル(白ネックスエプロセリナ700、コーナーセ、外口、スマ、クワンシー)…第2種混合合格水鳥球以上
(2) 本部から出された指定シャトルをすべて使用する。双方の合意があれば他の指定シャトルを持ち寄り使用することができる。 指定シャトル(白ネックスエプロセリナ700、コーナーセ、外口、スマ、クワンシー)…第2種混合合格水鳥球以上	(1) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。
(3) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。	(2) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。
(4) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。	(3) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。
(5) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。	(4) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。
(6) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。	(5) 大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。

参加校選手は必ず学校名を背面につける。4箇所留め。(30cm×20cm以内、文字列の大きさは高さ6cm~10cm、文字の色は黒または濃紺のゼッケン、ブラントの場合は判別しやすく白色とする)  
団体戦出場校は、今大会は開会式用フラッグを使用しない。  
頭髪や服装については各校で十分指導する。最終決定は、運営責任者・競技審判部長が協議し行う。  
参加校・参加者は雨天等を考慮し、シューズ入れやベニール袋等を持参する。  
大会参加者は、『令和4年度中学校バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を確認する。  
【埼玉県バドミントン協会】HPで中学の部を開校していき、ご観覧ください。

**令和4年度埼玉県中学校新人体育大会兼第35回県民総合スポーツ大会<中学校の部>  
バドミントン競技会**

**1. 期日・会場**

期日：令和4年10月24日（月）25日（火）26日（水）27日（木）  
会場：彩の国くまがやドーム体育館  
開場：24日（8：30開場）、25、26、27日（8：15開場）

**2. 競技役員**

<顧問>	磯井 貞夫	加藤 勝	坂本 徳雄	成田 進	秋山 和夫
<競技役員長>	大澤 一之	<競技審判部長> 名倉 康弘			
<総務部長>	関根 冬藏				
<総務委員>	名倉 康弘	小林 剛	大澤 一之	杉田 和樹	
<総務部>	小林 剛	大澤 一之	水本晃一郎	服部 瑤子	伊賀 祐輝
	宮崎 晋	宮田 玲奈	山崎 真吾	山中 良太	鹿島 善昭
<競技部>	名倉 康弘	梶原 将人	瀧口 裕太		
<庶務部>	杉田 和樹	向坂 信久	山本 秀弥	賛田 順子	木本 渉
	山内 賢人				
<式典責任者>	小林 剛	<会場責任者>	名倉 康弘	<記録責任者>	大澤 一之
<報道責任者>	大澤 一之	<会計責任者>	中村 美彩		
<監査>	坂井 晃	<評議>	寺家 司		
<幹事>	(総務担当) 歸山 広規		町田 佳史	角山 和正	鈴木 順
	(競技担当) 磯下由貴子		(庶務担当) 森 歩美		

**3. 感染予防対策**

今大会への参加者は、『令和4年度 埼玉県中学校新人体育大会兼第35回県民総合スポーツ大会<中学校の部>バドミントン競技会感染防止対策ガイドライン』を必ず確認し、感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

**4. 吊り下げ式IDカードの着用**

\*今大会は、IDを着用した者のみ大会会場への入場を許可する。

- <各自で用意する> 作成方法については、HPに掲載する。  
①監督(校長、教員、部活動指導員)→HPよりダウンロードする。  
②外部指導者→HPよりダウンロードする。  
③保護者引率者→HPよりダウンロードする。  
④観戦保護者(登録選手数分の家族の入場を許可)→HPよりダウンロードする。  
⑤選手→背面ゼッケンをIDとする。  
○各校管理職等(応援)→各校で通常使用しているIDを使用する。  
○大会運営員→HPよりダウンロードする。

**5. 開閉会式**

\*開閉会式は実施しない。  
開始式(男女とも団体戦開催日に、優勝杯返還・選手宣誓)を実施する。  
表彰式 \*男女別に各種目ごとに競技終了後実施する。  
・整列(周囲の距離を保つ) ・成績発表( ) 中) ・表彰( )

**6. 賞状・メダル** \*団体戦の賞状は、学校用1枚を含む

	96枚	1位	2位	3位	3位
男子	団体戦	9	9	9	9
	個人戦D	2	2	2	2
	個人戦S	1	1	1	1
女子	団体戦	9	9	9	9
	個人戦D	2	2	2	2
	個人戦S	1	1	1	1

	44個	1位	2位
男子	団体戦	8	8
	個人戦D	2	2
	個人戦S	1	1
女子	団体戦	8	8
	個人戦D	2	2
	個人戦S	1	1

**7. 会場使用上の注意事項(くまがやドーム体育館)**

- 決められた場所以外には駐車しない。  
・駐車場は、P3、5、6、7駐車場を中心に使用する。  
・バスなどの大型車は、東第2多目的広場に駐車する。
- 朝、引率者は生徒と共に入場し指導する。  
・往復の交通に十分留意する。  
・引率者(監督・保護者引率者)は必ず会場にいる。
- 下履きやかさは、必ず入口で袋に入れて各自で保管する。  
・雨天時は、各学校でカサ用のビニール袋を用意する  
・床やイスを汚さないようにする、もし汚した場合はきれいにする
- トイレはていねいに使用する。
- 会場内の電源をビデオや携帯電話の充電等で使用しない。  
・個人で撮影した画像や動画をSNSなどを通じて、インターネット上に公開しない。
- 借りているアリーナ以外の施設には行かない。  
・廊下や外でシャトル打ちはしない。
- ゴミ等は各校で責任を持って処理し持ち帰る。  
・ゴミは持ち帰ることを条件に会場を借りているのでゴミは捨てない。  
・使用した場所はきれいにして帰る。  
・帰る途中で道端などでゴミを捨てない。
- 自動販売機の使用は禁止。
- お金やラケットなどの貴重品は各自で保管。  
・盗難が発生しているため、被害にあわないように注意する。
- 引率者、保護者引率者は必ず会場にいて生徒の動向を確認する。
- 不審者には十分注意する。  
・不審者を見かけたらすぐに本部又は施設の職員に連絡する。

**8. 拾得物・紛失物(忘れ物)の取り扱いについて**

大会本部に届けられた物品については、日中は本部で保管します。その後は、体育館事務室に届けます。

**9. 使用シャトル**

**大会本部で用意するシャトルの銘柄と個数**

	男子			女子		
	試合番号	メーカー	シャトル数	試合番号	メーカー	シャトル数
団体戦	1 ~ 32	ミズノ	1	1 ~ 40	クンプー	1
	D1:1個、S:1個、D2:1個			D1:1個、S:1個、D2:1個		
	準決勝以降	ヨネックス	すべて	準決勝以降	ヨネックス	すべて
個人戦 ダブルス	1 ~ 63	ミズノ	2	1 ~ 69	ヨネックス	2
	準々決勝以降	ヨネックス	すべて	準々決勝以降	ヨネックス	すべて
個人戦 シングルス	1 ~ 65	ヨネックス	2	1 ~ 61	クンプー	2
	62 ~ 69	ヨネックス		62 ~ 69	ヨネックス	2
	準々決勝以降	ヨネックス	すべて	準々決勝以降	ヨネックス	すべて

①本部から出されたシャトルをすべて使用したときは、交互に持ち寄った指定シャトルを出す。

②本部から出された指定シャトルを使用したくない場合は、双方の合意があれば他の指定シャトルを持ち寄って使用することができます。

③指定シャトル(ヨネックス、ゴーセン、ミズノ、クンプー)・・・第2種検定合格水鳥球以上  
\*ヨネックスは、エアロセンサ700以上

## 10. 競技上の注意事項

- ◎現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程に準じる。
- ◎使用器具は、（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格器具とする。

### 1. 変更届けの提出

- ・監督・外部指導者・選手の変更については、指定の届けを参加種目の開催当日朝の説明前までにバドミントン大会事務局（会場の運営責任者）に提出すること

### 2. IDの着用について

- ・会場への入場者は、必ず着用すること。
- <各自で用意する> 作成方法については、HPに掲載する。
- ①監督（校長、教員、部活動指導員） ②外部指導者 ③保護者引率者
- ④親戦保護者 ○大会運営員 \*HPよりダウンロードする。
- ⑤選手→背面ゼッケンをIDとする。
- 各校管理職等（応援）→各校で通常使用しているIDを使用する。

### 3. 団体戦のベンチ入り

- ・団体戦でベンチ入りできるのは、参加申込書に記載された監督のうち2名まで・選手5～7名・外部指導者1名のみ。
- ・監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。
- ・**監督・外部指導者・保護者引率者はIDカードを着用すること。**
- ・**選手は背面ゼッケンをIDカードの代わりとする。**

### 4. コーチ席

- コーチ席はチェンジエンドごとに入れ替わる（団体戦登録選手位置は入れ替わらない）

#### (1) 団体戦

- ・参加申込書に記載された監督・選手・外部指導者の中から**2名**。
- ・外部指導者は必ず監督と同席する。外部指導者のみは認めない。但し、2コート以上で試合を行っている場合を除く。
- ・2コート以上で試合を行っている場合は、それぞれのコートのコーチ席**2名**まで入ることができる。

#### (2) 個人戦

- ・参加申込書に記載された監督・外部指導者と当該校の生徒の内**2名**。
- ・コーチ席には監督が座る。外部指導者または当該校の生徒がコーチ席に座ることができるのは、2コート以上で試合を行っている場合のみとする。
- ・保護者引率の場合は、当該校の生徒**2名**まで。
- \*部活動指導員とは、学校教育法施行規則第七十八条の二に示されている者で学校設置者により任用されている者。
- \*学校教育法施行規則第七十八条の二

「部活動指導員は、中学校におけるスポーツ、文化、科学等に関する教育活動（中学校の教育課程として行われるものを除く。）に係る技術的な指導に従事する。」

### 5. 競技方法

- ・団体戦、個人戦共にトーナメント方式で行う。
- ・団体戦は、2複1単（単複兼ねられない）で行い、D1・S・D2の順でいずれか2点先取で勝敗を決定する。

### 6. 試合形式<団体戦・個人戦>

#### (1) 団体戦と個人戦3回戦 **21ポイント、3ゲームのラリーポイント制**

- ・21点を先取したサイドがそのゲームの勝者となり、2ゲーム先取した方が勝ちとなる。
- ・スコアが20点オールになった場合には、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームの勝者となる。
- ・スコアが29点オールになった場合には、30点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。

#### (2) 個人戦2回戦まで **15ポイント、3ゲームのラリーポイント制**

- ・15点を先取したサイドがそのゲームの勝者となり、2ゲーム先取した方が勝ちとなる。
- ・スコアが14点オールになった場合には、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームの勝者となる。
- ・スコアが20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。

### 7. エンドの交代

- ・1ゲーム・2ゲームが終了した時点、及び3ゲーム目はどちらかが11点を先取した時点で行う。

### 8. インターバル

- ・各ゲームとも11点になった時、60秒を超えないインターバル（15点ゲームの場合は8点となった時に）、1ゲームと2ゲームの間、2ゲームと3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。

### 9. コーチング（ゲーム進行の妨げにならないように）

- ・シャトルがインプレーでないとき及びインターバルの時は、選手はアドバイスを受ける事ができる。

### 10. シャトル（公財）日本バドミントン協会検定合格水鳥球とする。

#### **2種以上、飛距離は（3）**（ヨネックス、ゴーセン、メトロ、ミズノ、クンブー）

1. 試合着は、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。  
（学校の体操着、ハイソックス等は禁止）
2. 出場選手は必ず学校名を背面に付ける。（30cm×20cm以内・文字の色は黒または濃紺のゼッケンか、プリントの場合は判別しやすい色とする）
3. 主審・線審・得点係は責任を持って行う。
4. サーブは主審のコール後に行う。（コール前に行われたものは無効とする）
5. コートマナーを忘れずに、中学生らしくプレー、応援をする。  
**「はつらつルー！ さわやかマナー！」（埼玉県中学校体育連盟マナー向上標語）**
6. 試合に遅れた場合は棄権とする。
7. 今大会は、プラカードは使用しない。

## 11. 駐車場について





## 12. 朝の入場について

<大会運営員受付> 7:40 1F会場入口付近  
 <出場校選手受付> 7:45~8:05 1F会場入口付近 (受付後、ウォーミングアップ可)  
 <会場準備校入場> 8:00 1F会場入口から  
 <整列> 24日 (8:20~8:25)、25. 26. 27日 (8:05~8:10)  
 2F会場入口付近  
 <入場> 24日 (8:30~)、25. 26. 27日 (8:15~)  
 入場担当者の指示に従って、距離を保ちながら地区ごとに順番に入場する。



【整列隊形】 2F会場入口付近 8:20~8:25 (24日)  
 8:05~8:10 (25. 26. 27日)

くまがやドーム体育館

※各学校、監督（保護者引率者）が整列指導を行う。

### 2F出入口

児	朝	越	川	県	北	さ	上	入	比	大	葛	葛	北	秩	個
玉	霞	谷	口	南	埼	い	尾	間	企	里	南	北	足	父	回
		八			玉	た									◎◎
		潮			ま	ま									□□
															○○
															○○
															◇・
															・
															◎・
															◇◇
															○
															○
															◇

◎監督（保護者引率者）、□外部指導者、○選手、◇観戦保護者の順番で整列する。  
 ※前後左右の間隔を適度に空ける。  
 ※観戦保護者は、選手と同時入場する。  
 ※秩父・北足立地区から入場する。

## 13. 会場を利用する皆さんへ

### 会場を利用する皆さんへのお願い

埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部

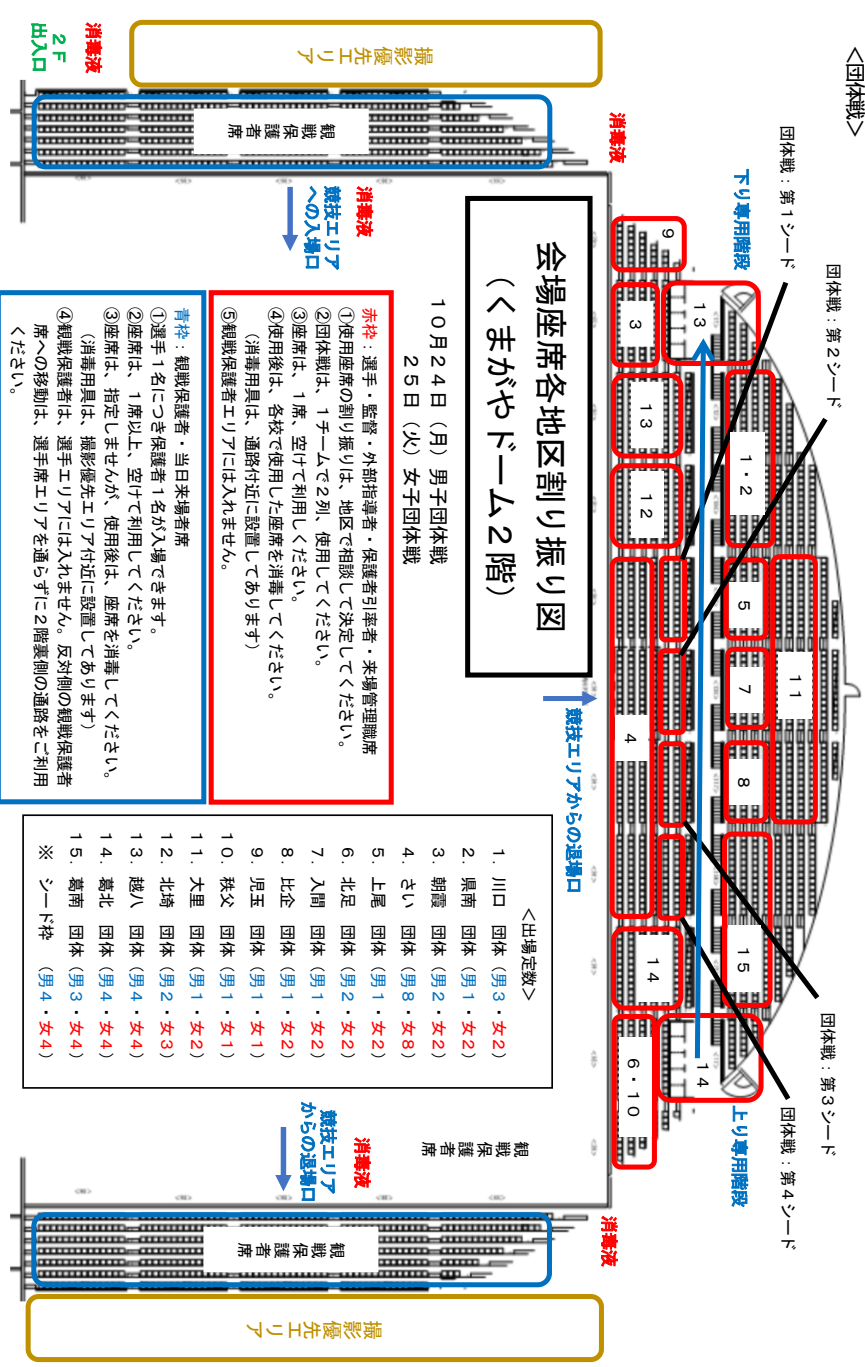
会場を利用する**選手、引率者、外部指導者、保護者引率者、観戦保護者、大会運営員の皆さん**にお願いします。

今後とも、バドミントンの大会がこの会場で開催できるようにするために、以下の点に注意して大会に参加してください。

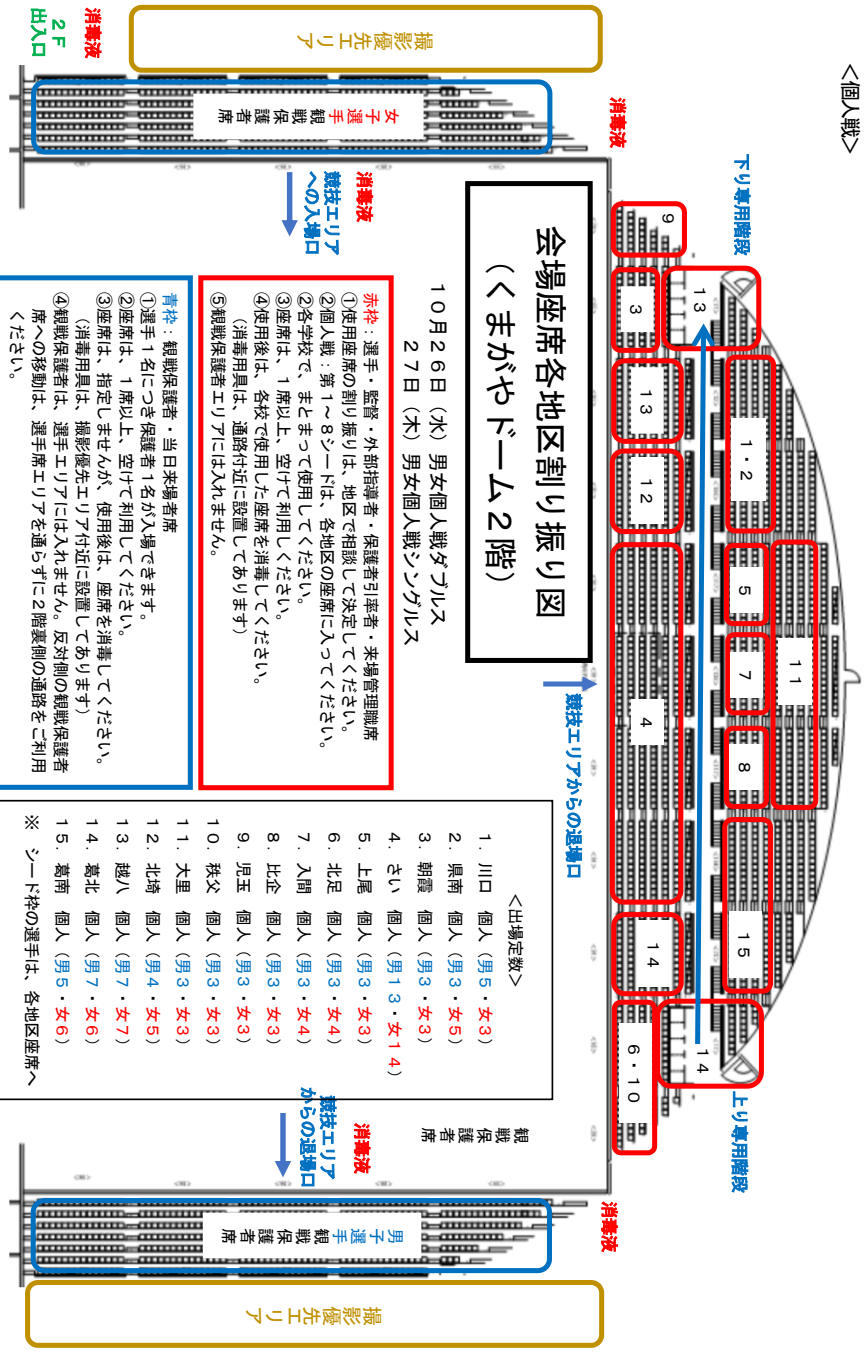
- ① 決められた場所以外には駐車しないでください。
- ② ゴミは必ず持ち帰ってください。
  - ・ **ゴミは持ち帰ることを条件に会場を借りています。**
  - ・ 会場内でゴミを捨てないでください。
  - ・ 差し入れて出たゴミも必ず持ち帰ってください。
  - ・ 帰る途中に道端などにゴミを捨てないでください。
- ③ **生徒の自動販売機の使用はできません。**
  - ・ 大人の方が購入した場合、空き容器はお持ち帰りください。備え付けの容器入れの使用はご遠慮ください。
- ④ 下履きや傘は、必ず入り口で各自持参の袋に入れて保管してください。
  - ・ **大会関係者（選手、引率者、外部指導者、保護者引率者、観戦保護者、大会運営員）は、入口の下足入れや傘立ては使用しないことを条件に会場を借りています。**
  - ・ 床やいすを汚さないようにしてください。
  - ・ もし汚れた場合はきれいにしてください。
- ⑤ トイレはていねいに使用してください。
  - ・ もし汚れた場合はきれいにしてください。
- ⑥ 会場内の電源をビデオや携帯電話の充電等で使用することはできません。
  - ・ 個人で撮影した画像や動画をSNSなどを通じて、インターネット上に公開することはやめてください。
- ⑦ 借りているアリーナ以外の施設には行かないでください。
  - ・ 廊下や外でラケットを使用した練習やシャトル打ちをしないでください。
- ⑧ お金やラケットなどの貴重品は各自で保管してください。
  - ・ 最近、盗難が発生しています。被害にあわないように注意してください。
- ⑨ 引率者、保護者引率者は必ず会場にいて生徒の動向を確認してください。
- ⑩ 不審者には十分注意してください。
  - ・ 不審者を見かけたらすぐに本部又は施設の職員に連絡をしてください。
- ⑪ **忘れ物に注意してください。**
  - ・ **忘れ物が非常に増えています。座席近辺だけでなく、フロア内でも忘れ物がないようにしてください。**

1.4. 会場座席について

<団体戦>



<個人戦>









## 16. プレーヤーの服装について

### 【プレーヤーの服装について】

大会運営規程 第5章 第23条

プレーヤーは、相手または観客に不快な感じを与えないように、競技中競技ウェア、シューズを着用する。着衣の色またはその組み合わせはどのようなものでもよいが、色付き着衣を使用する際は競技の品位を保つために本会の審査合格品とする。

### ※新人・県総大会 ウェアについて (関東大会記念Tシャツに関して)

今大会のプレーヤーのウェアは、審査合格品ウェアのほか、関東Tシャツの着用が認められています。関東Tシャツについては、2年生が1年生のときに購入できる昨年のデザインのものからとしております。

右に、そのデザインを掲載しましたのでご確認ください。



## 17. プレーヤーの服装について

### 【コーチの服装について】

公認審判員規程 第5条 第12項(8)

コーチは、マッチにふさわしい服装で臨むこと。

例えば、チームユニフォーム、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチサンダル、バミューダ、ショートスリッパ、サンダルは禁止とする。その適否判断は大会レフェリー(競技役員長)に委ねるものとする。

※コーチはコーチにふさわしい服装であり、プレーヤーにふさわしい服装ではありません。したがって、審査合格品ならよいということではありません。シャツは襟付きとされています(審査合格品は襟付きとみなしている)ので可になっています。チームシャツ(チームTシャツ)や該当大会記念Tシャツ(今大会では関東記念Tシャツ)も認められています。また、七分丈の長ズボンは基本的には認められませんが、体育館の状況等でレフェリーが許可することもあります。七分丈のバミューダやショートパンツは認められていません。

今大会では、検定合格品でも七分丈の長ズボンは不可とします。



## 1 8. 練習及び競技中の注意点・審判員の仕事

### 練習及び競技中の注意点

#### 1. 選手

- コートへの入退場は、それぞれ指定された時間に、速やかにコートに集合する。  
(移動の際は2m以上の間隔を空ける)。
- コートサイドにはかごやドリブルバッグは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドに置き、ドリブルも各自のバッグに収容する。こぼした時は、モップ等で拭きとる。(自分のタオルを使用して拭かない)
- ラケット・タオル等の用具の貸借はしない。
- 床の拭ききは、モップもしくは指定の用具を使用する。
- 汗をコート内やコートサイドに掛けない。
- シューズの裏を手で拭かない。
- 意識的に試合中の声出しはしない。
- プレーヤー同士や監督・コーチ等とハイタッチ等の接触を行わない。
- 本部提供の使用済みシャトルは、各コート主審台下のカゴに入れる。

#### 2. 審判員

- 主審・練審 得点係は、ワズクを着用する。(熱中症対策として水分補給を行う)
  - 主審・練審 得点係は、各コートに用意してあるビニール手袋を着用する。
  - 毎試合終了後、  
・**練審は、各コートに設置した消毒用具を使って、審判台・練審席・得点板等を消毒する。**  
・**得点係は、コートにモップを掛ける。**
  - 選手同士や審判員との握手は行わない。
  - トスは、距離(ライジカルアシスタンス)を確保して行う。
  - コートは、必要最小限とする。  
⇒「アウェイ」「フアール」「レフト」「チーム」等のみで行う。  
⇒練審は、指定の合図を行い、コールをしない。(主審とのアイコンタクトが重要)
  - ⇒得点板がある場合は、ポイントのコールをしない。  
⇒本部提供シャトルを使用する際は、シャトルの交換は、選手がシャトルを直接筒から取り出す。選手が一定の距離きたら、投げて渡す。本部提供シャトルの交換時は、選手が回収ボックスに入れる。
- #### 3. 監督・外部指導者
- 監督・外部指導者は、ワズクを着用する。(熱中症対策として水分補給を行う)
  - コーチ席は、**2席**とする。  
・**コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う。**  
・**選手がエントを替わる際は、コーチ席はコート際に入った者が自身で移動する。**  
・**試合終了後、コーチ席を使用した者が、消毒用具を使って消毒する。**
  - プレーヤー同士や監督・コーチ等とハイタッチ等の接触を行わない。

### 審判員の仕事

#### 1 審判担当の割り振り

##### <団体戦>

- 試合は、**3コートを使用し、同時進行で行う。**(1コート4名×3コート=12名)  
・コート番号の早い方から順に、第1ダブルス・シングルス・第2ダブルスを行う。

#### 2. 審判は、タイムテーブルの審判担当校(2校×6=12名)が担当する。

- ①第1ダブルスは、チーム番号の早い学校が担当する。(4名)
- ②シングルスは、審判担当校2校で担当する。(4名)  
・チーム番号の早い学校が、主審・得点係を担当する。(2名)  
・チーム番号の遅い学校が練審(2名)を担当する。(2名)
- ③第2ダブルスは、チーム番号の遅い学校が担当する。(4名)  
\*事前に担当者を決めておく。

(例) 男子試合番号6 (4. A中 v s 5. B中)

試合番号	コート番号	試合	審判員
男子2	1 3	第1ダブルス	C中4名(主審・得点係・練審2)
	1 4	シングルス	C中2名(主審・得点係) D中2名(練審)
	1 5	第2ダブルス	D中4名(主審・得点係・練審2)

##### <個人戦>

1. 審判は、タイムテーブルの審判担当選手が行う。

#### 2 主審の仕事

##### 1. コートに行く前に以下の準備をする

- 各自、筆記用具を持参する。
- 本部が送の指示により、担当コートでビニール手袋を着用し、本部に行く。
- 試合のコールがされたら、本部からセットを受け取る。  
⇒シャトル係に「男女の別」「試合番号」「コート番号」を伝える。  
本部からの必要シャトル数を確認し受け取る。(例:女子試合番号2番、2コートです)

##### 2. コートに行ったら以下のことを確認する

- 練審のイスの位置(ダブルス、シングルス)を確認する。
- 得点係がいるかを確認する。
- 選手の服装を確認する。
- ・シャツは規定のものか(審査合格品または関東Tシャツ)
- ・セツテンは4か所留める
- ・あいさつ、各ゲーム開始時にシャツを入れさせる

○監督および外部指導者の服装を確認する。

- ・1Dカード(監督証・外部指導者証)の着用
- ・シューズの着用(スリッパ、サンダルは不可)
- 応援生徒(ベンチ入りできる人とその数を確認)を確認する。
- 選手の荷物の置き場を確認する(主審の脇・ショートカービスマインあたり)。
- 選手が集まった際に、各人の115cmの位置をボストの印で確認する。
- シャトルの確認をする。  
・本部提供のシャトルを使用するか、持ち寄りのシャトルを使うか。(意見が違う場合は、トスで決める)
- ・持ち寄りのシャトルを出す順番をトスで決める。
- トスをして「エントを選ぶか」「サーブ・レシーブを選ぶか」を決めさせる。
- カーバーを確認する。(ダブルスの場合はレシーバーも)
- 試合はさせない。(フットワークは可)
- 審判台に上がり、必要事項をスコアシートに記入する。  
(カーバー&レシーバー、L・R、試合開始時刻)
- コールをして試合を始める。
- ・試合中は練審および得点係とアイコンタクトを取る。
- ・判断できないことがある場合は右手を挙げてレフエリー(または競技審判部長等)を呼ぶ。

##### 3. 試合が終わったら以下のことを行う

- 主審が勝者サインをして、勝者に名前の確認をする。
- 試合終了のコールをする。
- 練審とアイコンタクトを取り審判台を降りる(練審も席から離れてよい)
- 主審とアイコンタクトを取りスコアボード、コイン)
- シャトル係に本部提供の未使用シャトルを返却する。  
(男女の別)「試合番号」「コート番号」「本部提供の使用済みシャトル個数」を伝える)
- スコアシートに残りの必要事項を記入する。(審判台でやらざるからやる)
- ①終了時刻②使用シャトル数③得点・マッチ数④主審サイン(他に聞かれないですか?)
- スコアシートを競技審判部長またはレフエリー等に提出し、チェックを受ける。

#### 3 練審の仕事

- 椅子には速く腰掛け、背筋を伸ばして座る。
- 膝を組んだり、両足を前に投げ出したりしない。
- シングルスとダブルスでシャツを着るラインが異なるので注意)。  
(必要に応じて椅子を動かす)
- シャトルが落下すると思われるラインの延長方向に体を動かし、・トルを見る。
- シャツは姿勢を低くし、のぞき込むようにして見る。
- シャトルがコート面に落ちるまでシャツはしない。
- よそ見をせず、自分のラインに責任を持つ。
- 真剣に、そして自信を持って練審を行なう。
- 試合終了後、主審が審判台から合図(アイコンタクト)があるまでそのまま椅子に座っている。

##### [シャツ]について

\*主審とのアイコンタクトが重要になる

<インの時>

○無音のまま右手でラインを指す。  
(おおよそラインから1mの範囲は「イン」のシングルを出す)

<アウトの時>

○フレイヤー、主審、観客におかるよう、両腕を開き、手のひらを前に向けた合図をする。  
コールはしない。

<練審が判定できない時>

- 判定できない場合は両手で目を覆う。
- 主審が判定できる時は主審の判定が採用される。

○主審も判定できない時は「レフト」になる。

<その他>

○主審の指示があった場合、汗拭きなどのコート整備を行なう。

#### 4 得点係の仕事

- 主審とのアイコンタクトにより得点表示を行なう。(アイコンタクト前に得点表示を手を触れない)
- 試合中はラリーに集中し、間違いないようにする。
- ゲームカウント表示も忘れずに行なう。団体戦はマッチカウント表示も忘れずに行なう。また、団体戦の場合は、試合に勝った方の「白」の数字をめぐくる。3コート同時展開なので、他のコートの結果を確認しマッチカウント表示を揃える。
- フレイナルゲームのチェンジエンスの際は得点を正しく入れ替える。

19. 【大会運営員】役割分担一覧表

くまがやドームアリーナ	10月24日(月)	10月25日(火)	10月26日(水)	10月27日(木)
準備・後片付け担当校				
朝		※運営員全員		
①大会運営員集合		※各分担任当		
②受付		※各分担任当		
③会場準備校入場		※各分担任当		
④整列指導		※各分担任当		
⑤入場誘導		※各分担任当		
⑥書類チェック		※総務部担当		
会場設営		※総務部担当		
①本部設営 テーブル・道具		※総務部担当		
②コート設営 ポール・ネット・審判台 得点板・モップ		※競技部担当		
③椅子設置 本部・線審・コーチ席・ 団体戦登録選手		※競技部担当		
④ネットの高さ 計測スケール		※競技部担当		
⑤感染症防止対策(フロア) 消毒液・除菌シート・キッ チンペーパー・ビニール袋		※庶務部担当		
⑥感染症防止対策(観客席) テーブル・消毒液・ポンプ 式石鹸・案内表示等		※庶務部担当		
開始式・説明		※式典・プロ担当		
①優勝杯返還		※式典・プロ担当		
②選手宣誓		※式典・プロ担当		
競技開始後				
①レフェリー(競技役員長)	大澤 一之 (朝霞第一中)	大澤 一之 (朝霞第一中)	大澤 一之 (朝霞第一中)	大澤 一之 (朝霞第一中)
②競技審判部長	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)
③運営責任者	関根 冬藏 (越谷栄進中)	関根 冬藏 (越谷栄進中)	関根 冬藏 (越谷栄進中)	小林 剛 (幸手中)
④本部 進行・放送 スコアシート シャトル ボード・筆記用具 記録(PC)		※総務部・記録 ・報道担当		
⑤換気 1F窓・ドア開閉 2F窓・カーテン開閉		※庶務部担当		
⑥昼食 注文・購入 ゴミ処理		※昼食担当		
⑦トイレ確認 1日毎 消毒液・石鹸・清掃		※庶務部担当		
⑧表彰 賞状下書き メダルの仕分け		※式典・賞状担当		
競技終了後		※総務部担当		
①本部片付け・収納		※総務部担当		
②観客席掃除 除菌作業 ゴミ収集 ゴミ処理		※庶務部担当		
会計		※会計担当		
①旅費・謝礼等支払い		※会計担当		
②会計処理		※会計担当		

20. 分担・会場準備後片付け担当校・担当責任者

【分担】

	10月24日(月)	10月25日(火)	10月26日(水)	10月27日(木)
プログラム担当	県南・向坂 (草加谷塚中)	県南・坂本 (草加中)	県南・向坂 (草加谷塚中)	県南・鴨下 (草加中)
弁当担当	県南・向坂 (草加谷塚中)	県南・坂本 (草加中)	県南・向坂 (草加谷塚中)	県南・鴨下 (草加中)
賞状担当	比企・鷺田 (嵐山菅谷中)	比企・鷺田 (嵐山菅谷中)	比企・鷺田 (嵐山菅谷中)	比企・鷺田 (嵐山菅谷中)
選手宣誓	県南地区・大島十旭 (川口岸川中) 男子	県南地区・大森美空 (川口八幡木中) 女子	*	*

【会場準備・後片付け等担当校】

	10月24日(月)	10月25日(火)	10月26日(水)	10月27日(木)
会場準備 ・ 後片付け	埼玉栄中 川口岸川中 加須東中 越谷新栄中 春日部武里中	埼玉栄中 朝霞一中 八潮大原中 蓮田南中	埼玉栄中 朝霞一中 八潮大原中 蓮田南中	埼玉栄中 朝霞一中 八潮大原中 蓮田南中
感染対策用具	鴻巣吹上北中	鴻巣吹上北中	鴻巣吹上北中	鴻巣吹上北中

【競技役員長・競技審判部長・運営責任者・部門責任者】

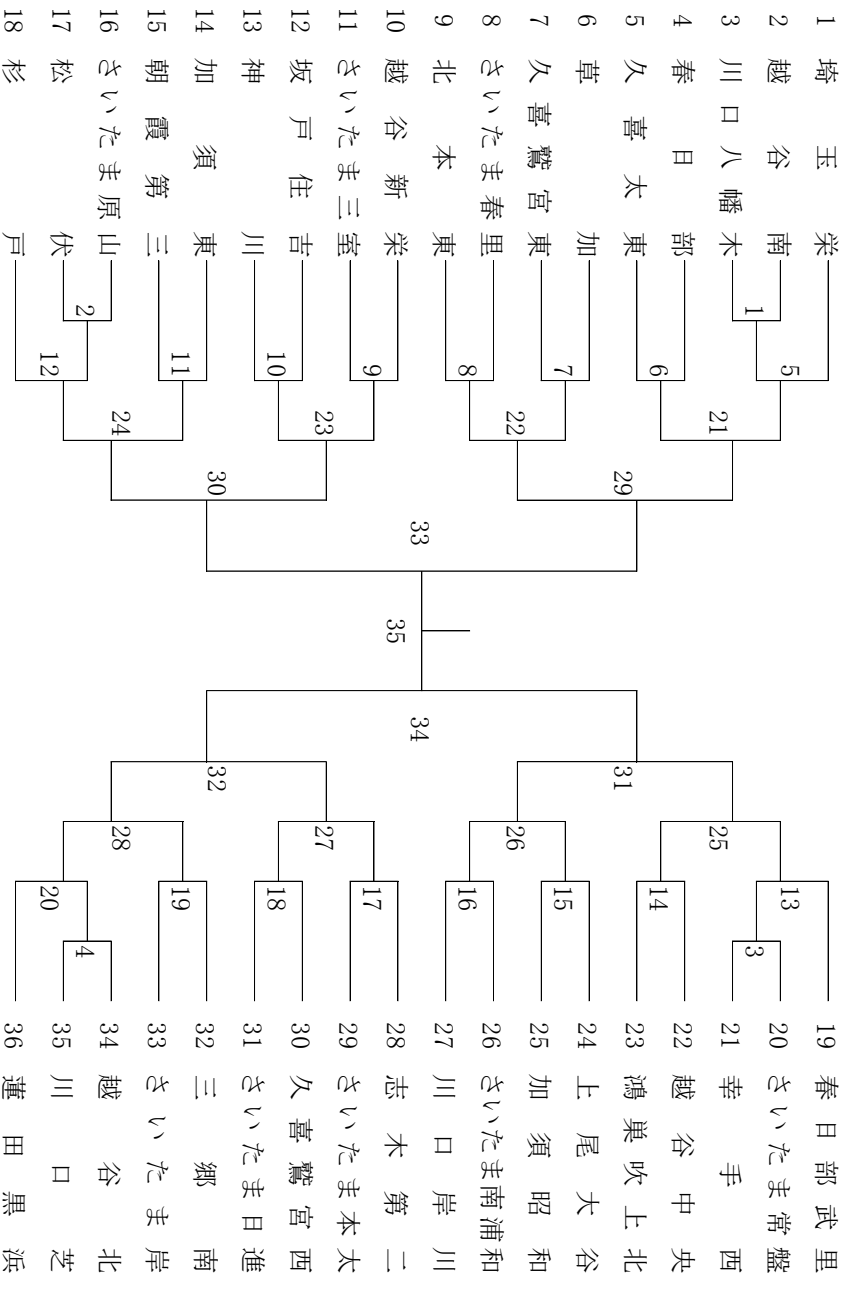
	10月24日(月)	10月25日(火)	10月26日(水)	10月27日(木)
競技役員長	大澤 一之 (朝霞第一中)	大澤 一之 (朝霞第一中)	大澤 一之 (朝霞第一中)	大澤 一之 (朝霞第一中)
競技審判部長	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)
運営責任者	関根 冬藏 (越谷栄進中)	関根 冬藏 (越谷栄進中)	関根 冬藏 (越谷栄進中)	小林 剛 (幸手中)
総務部	歸山 広規 (川口岸川中)	歸山 広規 (川口岸川中)	伊賀 祐輝 (川口北中)	伊賀 祐輝 (川口北中)
競技部	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)	名倉 康弘 (埼玉栄中)
庶務部	山本 秀弥 (上尾原市中)	山内 賢人 (八潮大原中)	土井 慧司 (草加青柳中)	山内 賢人 (八潮大原中)

【地区責任者】

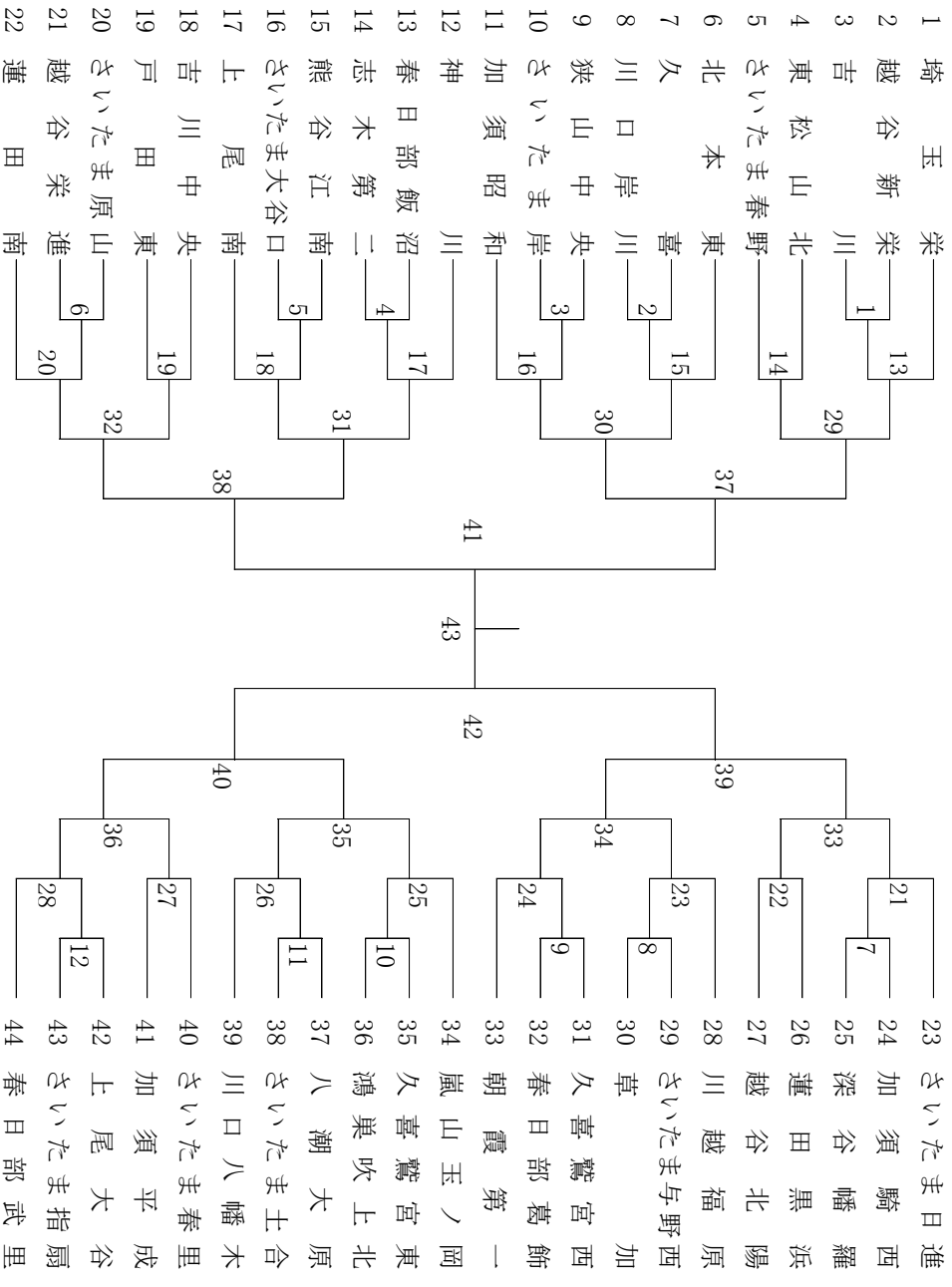
	地区名	10月24日(月)	10月25日(火)	10月26日(水)	10月27日(木)
1	さいたま	代理:村上 (大谷口中)	常任委員:水本 (大谷口中)	常任委員:水本 (大谷口中)	常任委員:水本 (大谷口中)
	さいたま	常任委員:服部 (本太中)	代理:佐藤 (本太中)	常任委員:服部 (本太中)	常任委員:服部 (本太中)
2	川 口	代理:柳沢 (川口芝中)	代理:歸山 (川口岸川中)	常任委員:伊賀 (川口北中)	常任委員:伊賀 (川口北中)
3	県 南	常任委員:向坂 (草加谷塚中)	代理:坂本 (草加中)	常任委員:向坂 (草加谷塚中)	代理:鴨下 (草加谷塚中)
4	朝 霞	常任委員:宮寄 (朝霞三中)	代理:安富 (朝霞一中)	常任委員:宮寄 (朝霞三中)	常任委員:宮寄 (朝霞三中)
5	上 尾	常任委員:山本 (上尾原市中)	常任委員:山本 (上尾原市中)	代理:瀧口 (上尾南中)	常任委員:山本 (上尾原市中)
6	北足立	常任委員:梶原 (北本東中)	常任委員:梶原 (北本東中)	常任委員:梶原 (北本東中)	常任委員:梶原 (北本東中)
7	入 間	代理:富口 (坂戸住吉中)	常任委員:宮田 (狭山中央中)	常任委員:宮田 (狭山中央中)	常任委員:宮田 (狭山中央中)
8	比 企	常任委員:鷺田 (嵐山菅谷中)	常任委員:鷺田 (嵐山菅谷中)	常任委員:鷺田 (嵐山菅谷中)	常任委員:鷺田 (嵐山菅谷中)
9	児 玉	代理:荻野 (神川中)	代理:荻野 (神川中)	常任委員:木本 (本庄東附属中)	常任委員:木本 (本庄東附属中)
10	秩 父	*	*	*	*
11	大 里	常任委員:山崎 (深谷明戸中)	代理:小嶋 (深谷幡羅中)	代理:森 (熊谷江南中)	代理:小嶋 (深谷幡羅中)
12	北埼玉	代理:鈴木 (加須東中)	常任委員:山中 (加須西中)	常任委員:山中 (加須西中)	常任委員:山中 (加須西中)
13	越 谷	代理:宮口 (越谷新栄中)	常任委員:山内 (八潮大原中)	代理:宮口 (越谷新栄中)	常任委員:山内 (八潮大原中)
14	葛 北	代理:安達 (久喜太東中)	常任委員:鹿島 (蓮田南中)	常任委員:鹿島 (蓮田南中)	常任委員:鹿島 (蓮田南中)
15	葛 南	代理:中里 (春日部武里中)	代理:鶴野 (春日部飯沼中)	代理:中里 (春日部武里中)	常任委員:瀧口 (吉川中央中)

# 令和4年度 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会 中学生バドミントン競技会

《男子団体戦》(36)



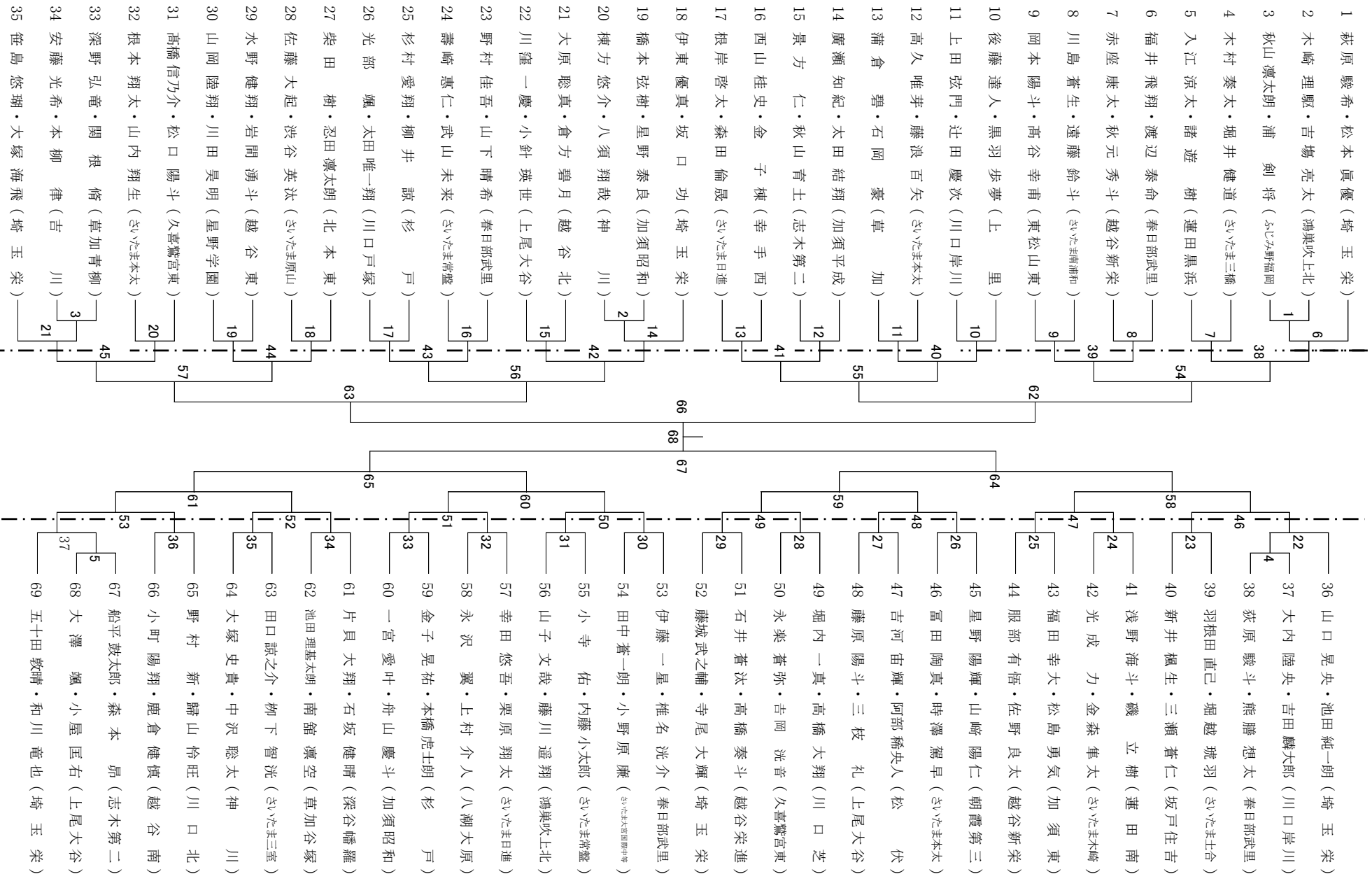
《女子団体戦》(44)





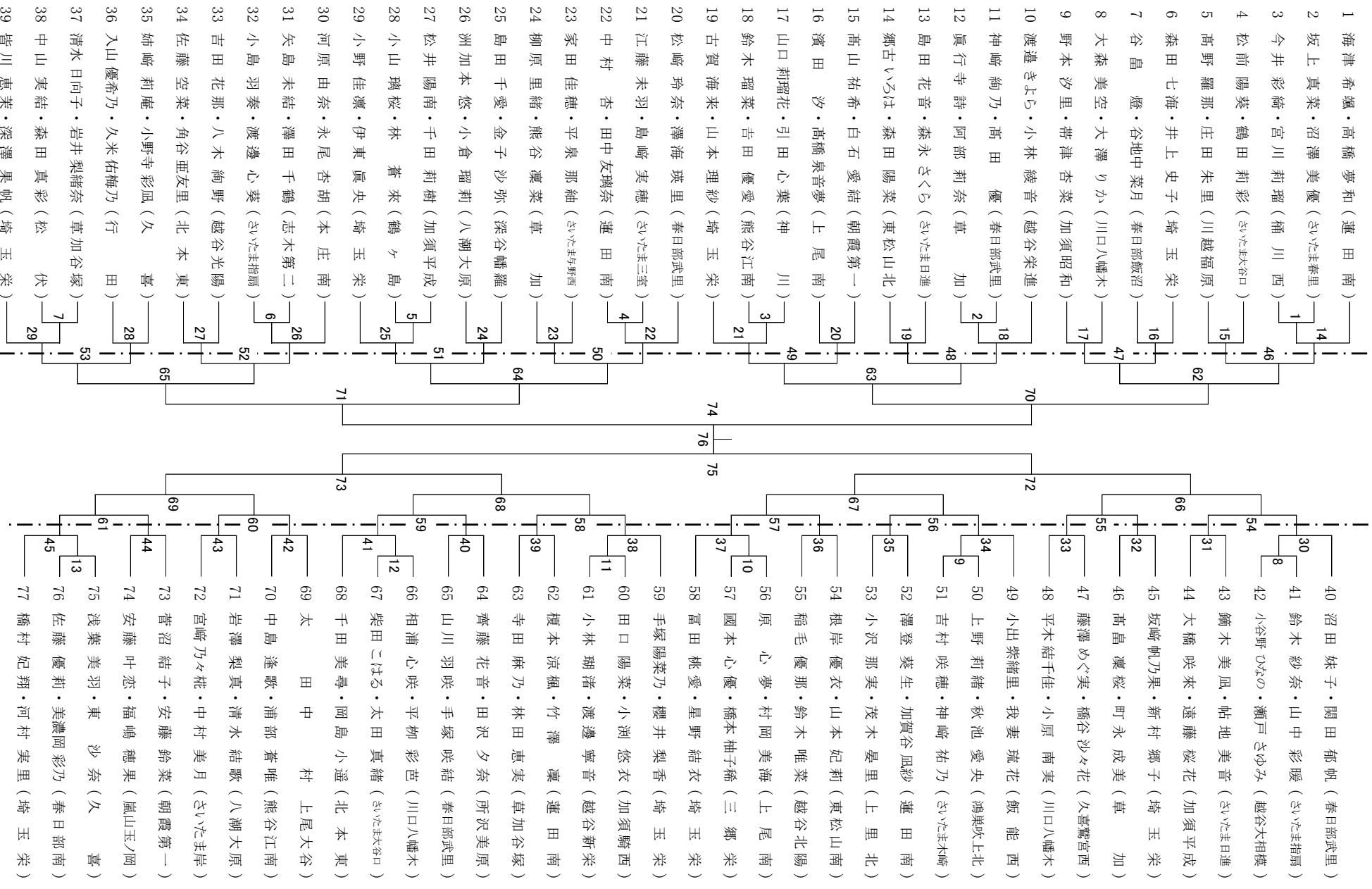
《男子個人戦ダブルス》(69)

令和4年度 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会 中学生バドミントン競技会



《女子個人戦ダブルス》(77)

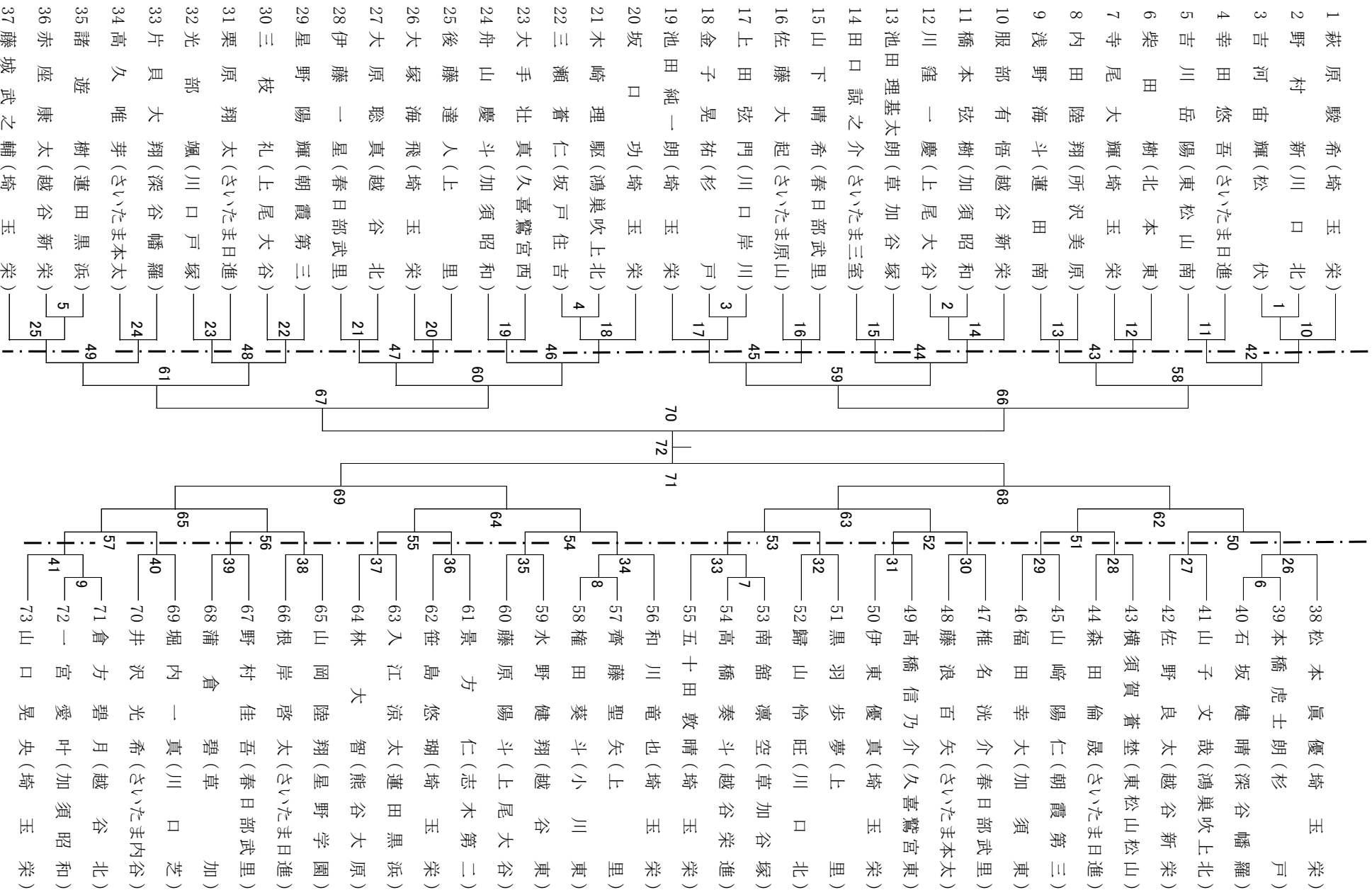
令和4年度 新人体育大会 兼 県民総合スポーツ大会 中学生バドミントン競技会



《男子個人戦シングルス》(73)

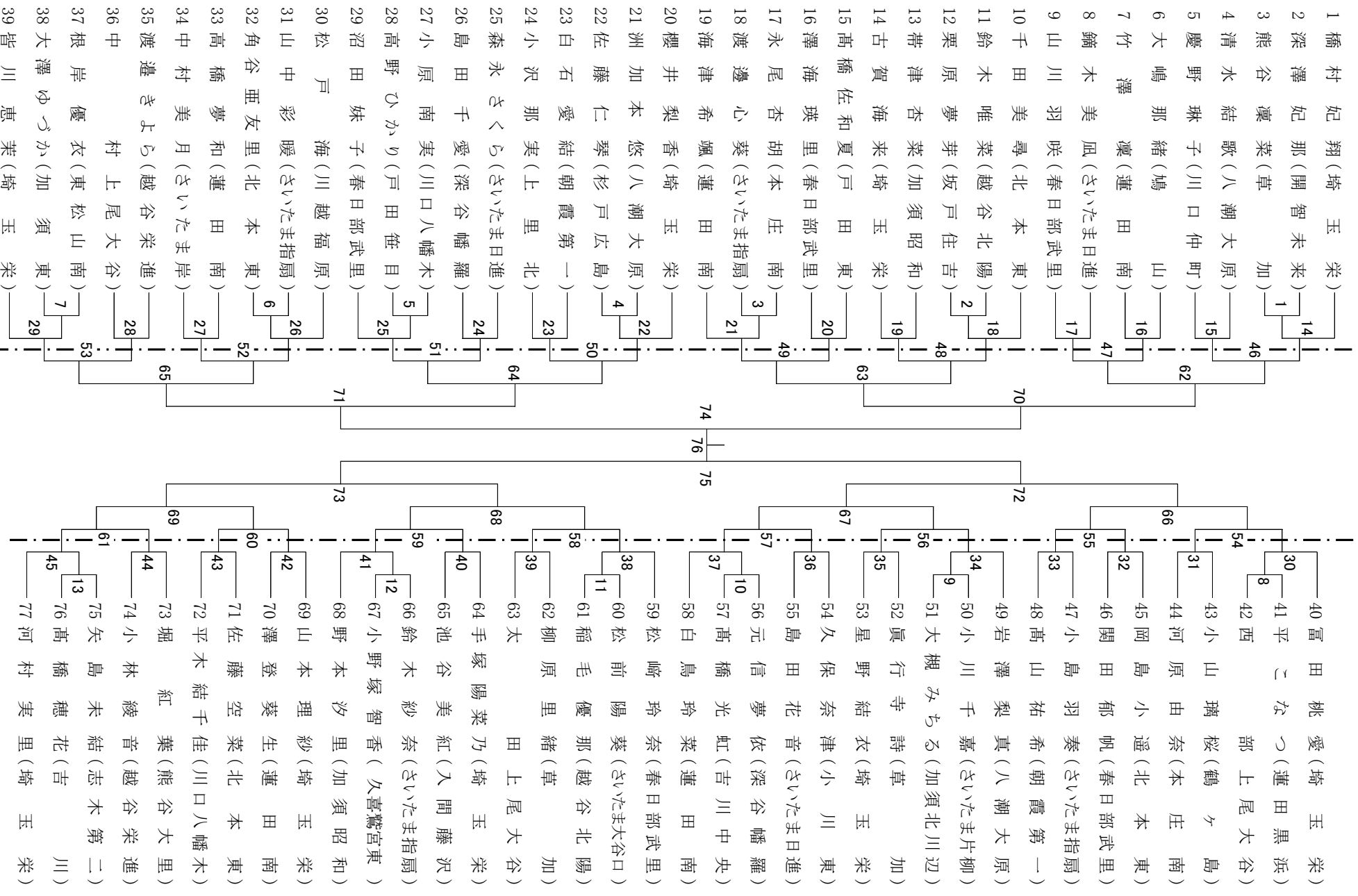
令和4年度 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会

中学生/バミントン競技会





《女子個人戦シングルス》(77) 令和4年度新人体育大会兼県民総合スポーツ大会 中学生バドミントン競技会



# 来たとき よりも キレイに!

世界に示す、クリーンジャパン



KEEP EVERYTHING  
MORE BEAUTIFUL  
THAN IT WAS.

Show the world, CLEAN JAPAN!



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE  
公益財団法人 日本オリンピック委員会



## 【競技成績記録】

### <団体戦>

①			-			④			-		
D 1			-			D 1			-		
S			-			S			-		
D 2			-			D 2			-		
②				-		⑤				-	
D 1			-			D 1			-		
S			-			S			-		
D 2			-			D 2			-		
③				-		⑥				-	
D 1			-			D 1			-		
S			-			S			-		
D 2			-			D 2			-		

### <個人戦>

ダブルス	得点	対戦相手	シングルス	得点	対戦相手
① [ ]	-	[ ]	① [ ]	-	[ ]
② [ ]	-	[ ]	② [ ]	-	[ ]
③ [ ]	-	[ ]	③ [ ]	-	[ ]
④ [ ]	-	[ ]	④ [ ]	-	[ ]
⑤ [ ]	-	[ ]	⑤ [ ]	-	[ ]
⑥ [ ]	-	[ ]	⑥ [ ]	-	[ ]
⑦ [ ]	-	[ ]	⑦ [ ]	-	[ ]

＜体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～＞より

## 目の前で誰かが突然倒れたら

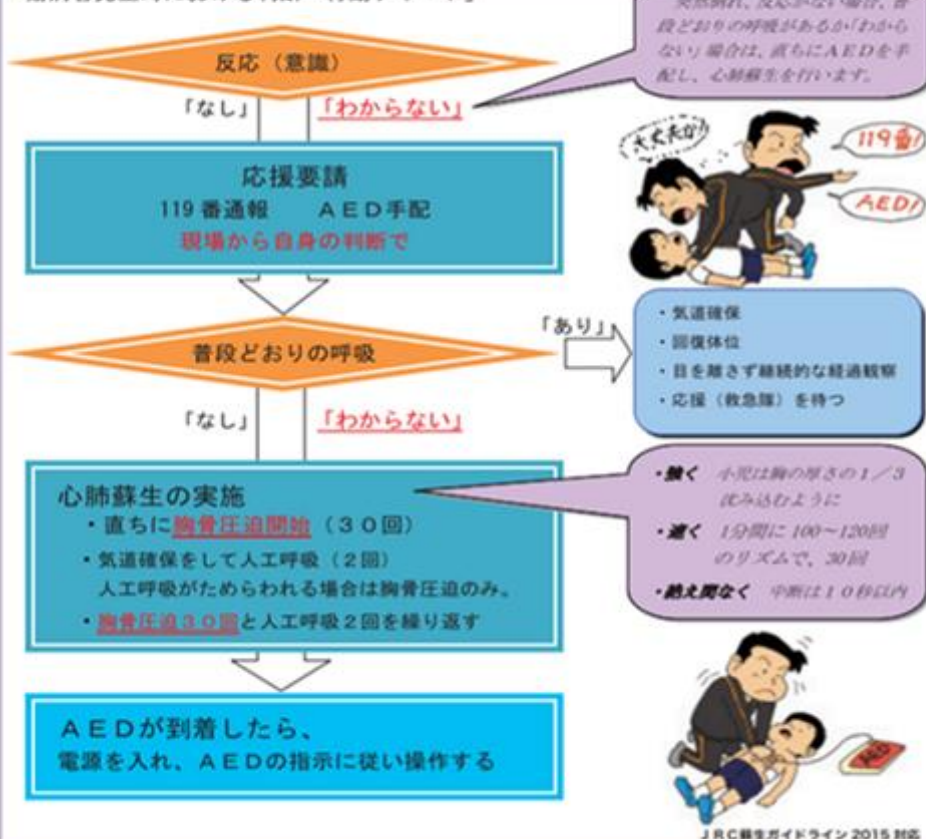
～必ず、落ち着いて～

反応（意識） 普段どおりの呼吸

なし / わからない

応援要請 救急車要請 AED手配  
胸骨圧迫とAED

「傷病者発生時における判断・行動チャート」



参考 死戦期呼吸（あえぎ呼吸）とけいれんについて

○突然、心停止となった場合、『死戦期呼吸』と呼ばれるゆっくりとあえぐような呼吸や『けいれん』が認められることがあります。突然、目の前で卒倒し、いつもと様子が違う呼吸やけいれんを認めた場合、『心停止の可能性』を疑い、行動を始めることが重要です。

○心停止ではない人に、胸骨圧迫を行ったりAEDを使用したりしても、大きな問題は起こりません。  
※『死戦期呼吸』や『けいれん』の判断ができない場合や、自信がもてない場合は、胸骨圧迫とAEDの使用を開始します。

### 口頭指導に対応する記録用紙

①現在地 「〇〇学校です。 [ ] です。」

②傷病者の状況

- ・学年（年齢） 年（ 才 ） ・ 不明
- ・性別 男 ・ 女 ・ 不明
- ・意識（反応）はあるか ある ・ ない ・ 不明
- ・普段どおりの呼吸はあるか ある ・ ない ・ 不明
- ・けいれんはあるか ある ・ ない ・ 不明

③通報者 「私は、 [ ] です。」

※この他に、心臓病の既往症の有無、けがなどをしていれば出血やけがの部位などを必要に応じて伝えます。

### 指揮命令内容チェックシート

- 傷病者の状況を的確に把握しているか。
- 心肺蘇生を含む応急手当を継続して行っているか。
- 応援の要請をしたか。
- 救急車の要請をしたか。
- 救急指令センター員による口頭指導を伝達したか。
- AEDなどの重大事故発生時携行機材を手配したか。
- AEDの電源を入れ、パッドを装着したか。
- 保護者に事故概要などを伝えたか。
- 周囲にいる児童生徒を現場から離れた場所に移動させたか。
- 救急車の進入路を確保しているか。誘導の準備はできているか。
- 事故対応について時系列に記録をしているか。